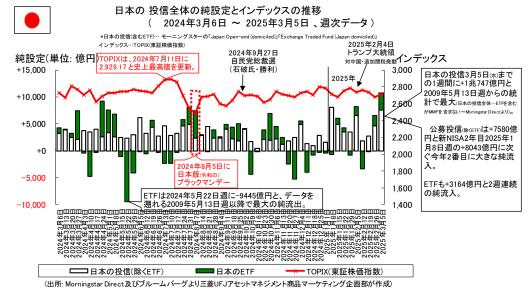
日米投信概況

日本は過去最大の純流入、米国は11週連続純流入!日米でインド株ファンドが流出継続、米国でハイテク株ファンドが年初来最大の流出!!

三菱UFJアセットマネジメント株式会社 商品マーケティング企画部 松尾健治(kenji-matsuo@am.mufg.jp) 窪田真美(mamil-kubota@am.mufg.jp)

- Ⅲ リスク志向で米国・グロ
- - ●日本の投信は過去最大の純流入! 第一週に純流入が膨らむトレンドは3月も継続!! リスク志向で米国・グローバル・日本株の純流入加速!!! インド株は純流出継続

日本の投信全体の純設定/資金フロー(推計)は2025年3月5日(永)までの1週間に+1兆747億円と2009年5月13日週からの週次ベースの統計で最大の純流入(これまでの最大は2018年3月28日週の+9850億円~日本の投信全体…ETFを含むがMMFを含まない~Morningstar Directより)。 公募投信(除くETF)は+7580億円と新NISA2年目2025年1月8日週の+8043億円に次ぐ今年2番目に大きな純流入(2025年1月8日週の+8043億円は2009年5月13日週からの週次ベースで最大の純流入、日次では2025年1月8日に+4800億円の純流入~詳細は2025年1月14日付投信調査レポートNo.431~ https://www.ammufg.ip/report/investigate/report/250114pdf)。 2025年1~3月の第一週の純流入を見ると、1月8日週+8043億円、2月5日週+6527億円、3月5日週+7583億円と、いずれも高水準の純流入となっている。 ETFは+3164億円と2週連続の純流入。



公募投信(除くETF)の最新3月5日週の純設定額+7580億円について分類別に見る。 <u>純流入1~5位は米国株、</u> グローバル株、日本株大型グロース、グローバル株-日本を除く、日本株大型ブレンド。 純流出1~5位はグローバ ル債-円へッジ、日本マネー、米国REIT、日本株中小型バリュー。 インド株ファンドは1月31日にインド小型株ファ ンド新規設定(264億円~2025年新規設定額2位)も、当該週を除き、純流出継続(-2025年3月5日週-17億円-2月26日週-116億円-2025年2月19日週-85億円-2月12日

週-40億円~2月5日週・274億円~昨年2024年7月以来の大きな純流入、2025年1月27日付投信調査コラムNo.418「日本でETFは金銭信託型とファンド・オブETFにより拡大?米国やインド等のETF拡大にも寄与~現物設定・現物交換型と金銭設定・金

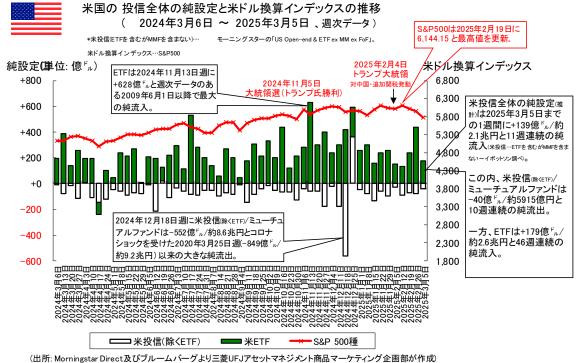
•	1 .	l本の投信の分類別週間純流出入(純 ETF・MMFを含まない。 週次推計			2025-03-05現在		
	順位	分類名 (Morningstar Categories)	純流入 最新週 (百万円)	純流入 前週 (百万円)	純流入 4週計 (百万円)	純資産 (百万円)	備考 (和訳は三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部)
	- 1	US Equity	+233,013	+122,885	+638,517	23,673,628	米国株
	2	World Equity	+165,007	+93,124	+395,037	19,192,599	グローバル株
上	3	Japan Large-Cap Growth Equity	+111,391	+78,487	+176,279	6,206,047	日本株大型グロース
位	4	World ex-Japan Equity	+65,703	+39,872	+162,278	12,355,379	グローバル株-日本を除く
10	5	Japan Large-Cap Blend Equity	+32,856	+10,598	+57,243	4,885,586	日本株大型ブレンド
分	6	World Specialty Equity	+31,716	-11,543	-1,618	12,257,464	グローバル・特定テーマ/セクター株
類	7	Trading - Leveraged/Inverse	+30,160	+20,245	+37,845	632,298	トレーディング-レバレッジド/インバース
块	8	Commodity	+20,280	+16,680	+68,113	1,244,506	商品
↑ L	9	Moderately Aggressive Allocation	+19,863	+11,747	+48,039	4,636,497	モデレート・アグレッシブ・アセットアロケーション
1	10	Moderate Allocation	+13,919	+5,365	+30,388	3,648,035	モデレート・アセットアロケーション
1	75	World Equity - JPY Hedged	-1,538	-2,228	-8,108	588,778	グローバル株-円ヘッジ
↓ [76	World Hybrid Security - JPY hedged	-1,550	-3,619	-8,811	290,050	グローバル・ハイブリッド証券-円ヘッジ
下し	77	Japan Bond - Bond IT	-1,627	-15	-3,376	444,240	日本債-公社債
位	78	India Equity	-1,671	-11,554	-25,728	2,549,252	インド株
10	79	Other Bond	-1,842	-2,132	-8,215	568,600	その他債
分	80	Risk Control Allocation	-2,363	-3,837	-11,488	1,139,743	リスク・コントロール・アセットアロケーション
類	81	Japan Small/Mid-Cap Value Equity	-2,513	-400	-6,839	1,175,071	日本株中小型バリュー
	82	US REIT	-3,796	+1,565	-6,820	2,370,369	米国REIT
	83	Japan Money Market	-5,488	-4,461	-7,411	28,208	日本マネー
		World Bond - JPY Hedged	-6,114	-3,391	-11,688	1,762,832	グローバル債-円ヘッジ
		全84分類の合計	+758,323	+467,716	+1,698,003	136,891,535	
		指数名	リターン _※ 最新週(%)	リターン* 前週 (%)	リターン* 4週 (%)		
		TOPIX (東証株価指数)	+0.10	-1.84	-0.95		
		S&P500	-1.88	-3.04	-3.49		
		MSCI ワールド	-1.10	-2.17	-1.71		

(出所: Morningstar Direct及びブルームバーグより三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部が作成)

●米国の投信は11週連続純流入! 日本株や中国株・ハイテク株は流出に転じ、インド株は純流出継続、ビットコイン等は3週連続純流出、ハイテク株は年初来最大の純流出!!

米投信全体の純設定/資金フロー(推計)は2025年3月5日までの1週間に+139億 / / 約2.1兆円と11週連続の純流入 (米投信…ETFを含むがMMFを含まない~Morningstar Directより)。 米投信(除くETF)/ミューチュアルファンドは-40億 / / 約5915億円と10週連続の純流出。 ETFは+179億 / / 約2.6兆円と46週連続の純流入 (機能的なミューチュアルファンドの検旋はにきぼうの乗流スにはミューチュアルファンドから

ETFへのコンバージョン/転換も寄与…2023年11月27日付日本版ISAの道 その391「アクティブ運用型ETFが米国を中心に世界で急増!」~ <u>http://www.am.ofc.je/(popt/)invoidical/(volume_201127-pd</u>) O



(山川). Worthingstal Direct X (アファン エハ・) スケー変 (For the State of the S

*米モーニングスターが発表する週次の純設定額(推計)は、算出時点で入手できる投信による推計であり、随時更新される(本レポートは作成時点の最新値を使用)。

2025年3月5日週の投信全体(含むETF、除くMMF)純設定額を分類別に見る。 <u>米国株は+38億 * と年初来最大の純流</u>
入となった前週(+217億 * 、)からは大幅減速も4週連続の純流入、セクター株は-45億 * 、と2週ぶりの純流出、<u>外国株</u>
は-21億 * 、と3週ぶりの純流出、債券は+159億 * 、と続純入加速傾向。 オルタナティブは-11億 * 、と3週連続の純流 出、コモディティは+6億 * 、と年初来最大の純流入となった前週(+37億 * 、)からは減速。

投資対象をより細かく分類別に見る。 純流入1~3位は、米国大型ブレンド株(S&P500連動など)、米国超短期債、米国大型バリュー株。 一方、純流出1~3位は、米国大型グロース株、外国株大型グロース株、米国小型ブレンド株。

日本株や中国株は純流出に転じ、インド株は11週連続純流出、ビットコイン等デジタル資産は3週連続純流出。 ハイテク株は2週ぶり純流出で、年初来最大の純流出。

日本籍で純流入だった米国株、グローバル株だが、米国籍では純流出上位に並ぶ。

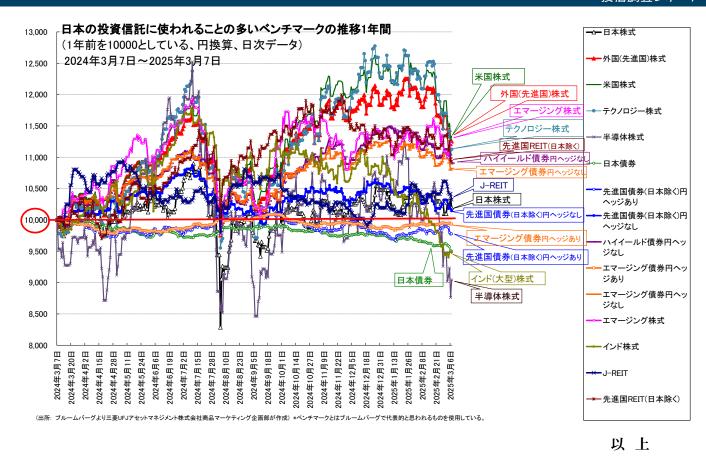
米投信の分類別週間純流出入(純流入の大きい順)

2025-03-05現在

月次のものとは異なる *ETFを含むがMMFを含まない。 週次推計の為 **純流入** 順 分類名 純資産 備考 最新週 前週 4週計 (和訳は三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部) 位 (Morningstar Categories) (百万 ょん) (百万り) (百万片。 (百万 ょん)

上位10分類 ←	1	Large Blend	+12,003	+18,383	+35,860	4,802,750	米国大型ブレンド株(S&P500連動など)
	2	Ultrashort Bond	+5,187	+2,809	+16,495	382,904	米国超短期債
	3	Large Value	+3,942	-693	+5,669	1,496,102	米国大型バリュー株
	4	Intermediate Core Bond	+2,568	+1,823	+6,811	760,288	米国中長期コア債
	5	High Yield Bond	+2,416	+1,123	+4,871	304,472	米国ハイイールド債
	6	Diversified Emerging Mkts	+1,930	+477	+1,455	570,314	グローバル・エマージング株
	7	Corporate Bond	+1,553	+182	+1,700	172,661	社債
	8	TradingLeveraged Equity	+1,409	+1,305	-729	98,706	トレーディングレバレッジ株式(ブル型)
	9	Derivative Income	+1,249	+1,957	+5,664	121,371	デリバティブ・インカム
	10	Multisector Bond	+1,139	+686	+2,884	166,785	マルチセクター債
	80	India Equity	-30	-105	-182	16,178	インド株
	92	Japan Stock	-147	+19	-271	34,432	日本株
	95	China Region	-168	+299	+1,151	35,294	中国株
\supset	114	Infrastructure	-838	-5	-350	36,121	インフラストラクチャー
•	115	Small Value	-853	+162	-1,004	231,232	米国小型バリュー株
下	116	Global Small/Mid Stock	-927	-16	-888	93,354	グローバル中小型株
位	117	Mid-Cap Value	-962	+56	-1,523	276,665	米国中型バリュ一株
10 分 類	118	Digital Assets	-1,341	-2,191	-3,780	122,415	デジタル資産(ビットコイン等)
	119	Technology	-1,735	+836	-1,701	364,151	米国テクノロジー株
	120	Long Government	-1,762	+270	-654	133,291	米国長期国債(6年超)
	121	Small Blend	-2,028	+223	-2,468	459,251	米国小型ブレンド株
	122	Foreign Large Growth	-2,347	-425	-4,240	345,541	外国株大型グロース株
	123	Large Growth	-7,057	+3,184	-1,286	2,208,231	米国大型グロース株
		全123分類の合計	+13,947	+35,851	+77,901	21,119,019	
			リターン _※	リターン※	リターン※		
		指数名	最新週(%)	前週	4週		
				(%)	(%)		
		TOPIX (東証株価指数)	+0.10	-1.84	-0.95		
		S&P500	-1.88	-3.04	-3.49		
		MSCI ワールド	-1.10	-2.17	-1.71		

(出所: Morningstar Direct及びブルームバーグより三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部が作成)
※理論編賞MSGIワールドはまドルペース 配当込み指数。



三菱UFJアセットマネジメント【投信調査コラム】日本版ISAの道(及び投信調査レポートの一部)のバックナンバー:

「 https://www.am.mufg.jp/report/investigate/ 」。

三菱UFJアセットマネジメント株式会社 商品マーケティング企画部

松尾 健治(kenji-matsuo@am.mufg.jp)、

窪田 真美(<u>mamil-kubota@am.mufg.jp</u>)。

本資料に関してご留意頂きたい事項

- ■本資料はNISA(少額投資非課税制度)など内外の資産運用に関する情報提供のために、三菱UFJアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- ■本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- ■本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- ■本資料中の運用実績等に関するグラフ・数値等はあくまでも過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資者の皆様の実質的な投資成果を示すものではありません。市況の変動等により、方針通りの運用が行われない場合もあります。
- ■本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の筆者の見解です。
- ■投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
- ■投資信託は値動きのある有価証券を投資対象としているため、当該資産の価格変動や為替相場の変動等により基準価額は変動します。従って投資元本が保証されているわけではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
- ■投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

本資料中で使用している指数について

- ■TOPIX(東証株価指数)に関する知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。
- ■MSCI ワールドインデックスに対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。



三菱UFJアセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号 加入協会:一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会